

第 38 回北信越国民体育大会

フェンシング競技実施要項



- 主 催 (公財)日本体育協会
福井県・新潟県・石川県・富山県・長野県
福井県教育委員会・新潟県教育委員会・石川県教育委員会
富山県教育委員会・長野県教育委員会
(公財)福井県体育協会・(公財)新潟県体育協会・(公財)石川県体育協会
(公財)富山県体育協会・(公財)長野県体育協会
- 共 催 会場地市町・会場地市町教育委員会
- 後 援 スポーツ庁
- 主 管 (公財)福井県体育協会・福井県各競技団体



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

3 フェンシング競技

1 期 日

平成 29 年 8 月 26 日（土）から 27 日（日）まで（2 日間）

種 別	種 目	8 月 26 日（土）	8 月 27 日（日）	
成年女子	フルーレ・エペ	用具検査 監督会議 開 始 式	リーグ戦	表 彰 式
少年男子	フルーレ		リーグ戦	
少年女子	フルーレ		リーグ戦	

2 会 場

「福井県立武生商業高等学校」

〒915-0801 福井県越前市家久町 24 TEL 0778-22-2630

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加県	小 計	合 計
成年女子	(1)	3	5	15	65
少年男子	1	4		25	
少年女子	1	4		25	

（注 1）成年女子の選手は、その種別の監督を兼任する。

（注 2）少年男子・少年女子は、それぞれ 1 名の補欠選手を含む。

4 競技上の規程及び方法

- （1）競技規則は、FIE 規則及び（公社）日本フェンシング協会の定める競技規則による。
 - （2）試合内容は、1 チーム 3 名編成の団体リーグ戦とし、成年女子の対戦は紅白戦、少年男子・少年女子は総当たり戦とする。紅白戦は全試合を行い、総当たり戦は 5 勝先取打ち切りとする。
 - （3）各種別とも 3 分間（実働）の 5 本勝負とする。
 - （4）選手はゼッケン（県名、氏名）を後足大腿部に付けること。ただし、少年は高校総体で使用したゼッケンを用いてもよい。
 - （5）各種目における順位は、次の順序により決定される。
 - ① チーム勝数の多い方を上位とする。
 - ② 個人勝数－個人敗数の多い方を上位とする。
 - ③ 総突数（TD）÷総被突数（TR）の指数の多い方を上位とする。
 - ④ 総突数（TD）の多い方を上位とする。
 - ⑤ 以上が全て同じ場合
 - ・本大会出場権に無関係の場合・・・同順位を与える。
 - ・本大会出場権に関わる場合・・・代表決定戦を行う。
- 代表者 1 名による決定戦（5 本勝負 3 分実働）を実施し、勝者のチームが上順位を得る。
- （6）成年女子の総合順位は、次の順序により決定される。
 - ① 各種目の順位に応じて、それぞれ 1 位 8 点、2 位 4 点、3 位 3 点、4 位 2 点、5 位 1 点の種目得点を与え、2 種目合計の得点が多い方を上位とする。
 - ② 2 種目合計のチーム勝数の多い方を上位とする。

- ③ 2 種目合計の個人勝数－個人敗数の多い方を上位とする。
- ④ 2 種目合計の総突数（TD）÷総被突数（TR）の指数の多い方を上位とする。
- ⑤ 2 種目合計の総突数（TD）の多い方を上位とする。
- ⑥ 以上全てが同じ場合
 - ・本大会出場権に無関係の場合・・・同順位を与える。
 - ・本大会出場権に関わる場合・・・代表決定戦を行う。

当該チーム同士のジャンケン等の勝者が決定戦を実施する種目の選択権を取得し、選択された種目で代表者 1 名による決定戦（5 本勝負 3 分実働）を実施し、勝者のチームが上順位を得る。

5 予選方法

各県フェンシング協会は、種別ごとにこの大会に出場する代表 1 チームを選出する。

6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- （1）監督は、（公財）日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認フェンシングコーチ、公認フェンシング上級コーチ、公認フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。

監督・選手は、県大会以前に（公社）日本フェンシング協会の会員登録をすませたもの。

- （2）少年種別に参加できる選手には、平成 14 年 4 月 2 日から平成 15 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

7 参加得点

この大会に参加した県に、第 72 回国民体育大会の男女総合成績・女子総合成績の参加点 10 点が与えられる。ただし、本大会への出場権を獲得しながらこの権利を放棄したときは、参加点は与えられない。

8 表 彰

各種別の第 1 位から第 3 位までに表彰状を授与する。

9 参加申込方法

- （1）所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要事項を入力の上、所属県体育協会を通じて、平成 29 年 8 月 3 日（木）正午までに申込手続きを完了すること。
- （2）締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

10 選手の変更

参加申込締切後の選手交代は、特別の事情がない限り認めない。ただし、特別の事情（疾病、傷害等）で選手を交代する場合は、所定の様式により、実行委員会あて届出を行い、監督会議で認められなければならない。

- （1）提出期限 監督会議まで

- (2) 提出先 第38回北信越国民体育大会実行委員会事務局
〒918-8027 福井市福町3-20 福井県営体育館内
TEL:0776-34-2719 FAX:0776-34-2742

なお、交代(棄権を含む)があった場合は、大会終了後、第38回北信越国民体育大会実行委員会の指定する日までに、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

11 その他

(1) 技術委員会・理事長会議

日時 平成29年8月26日(土) 午後2時
場所 福井県立武生商業高等学校 第一体育館2階 体育教室
〒915-0801 越前市家久町2-4番地 TEL 0778-22-2630

(2) 監督会議

日時 平成29年8月26日(土) 午後3時
場所 福井県立武生商業高等学校 第一体育館2階 体育教室

(3) 審判会議

日時 平成29年8月27日(日) 午前8時30分
場所 福井県立武生商業高等学校 第一体育館

(4) 開始式

日時 平成29年8月26日(土) 午後4時
場所 福井県立武生商業高等学校 第一体育館

(5) 用具検査

ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査所で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。用具については、2010年(平成22年)6月13日付(社)日本フェンシング協会ルール・審判事業委員会から通達された「競技における事故防止・安全管理について」が適用される。

イ 用具検査は、平成29年8月26日(土) 午後1時から午後4時までに行う。検査対象用具は、次のとおりとする。

剣(4本) フルーレ・マスク(2個) エペ・マスク(2個) ボディーワイヤー(3本)
メタルジャケット(2着) フルーレ・マスクケーブル(2本)

(注1) 検査対象用具については、過去の合格シール・ゼッケン等すべて取り外しておくこと。

(注2) ブレードとガードに錆が付いているものは受け付けない。

(注3) マスクについては、安全バンドが付いているものでなければならない。

(注4) フルーレのマスクは、絶縁されたものでなければならない。

(注5) 検査対象用具の()内は、1人が検査に出せる最大数である。

(6) 第72回国民体育大会の北信越ブロック代表チーム数は、次のとおりである。

種 別	代表チーム数
成年女子	2
少年男子	1
少年女子	1